

メノ陣地ヲ編設シヨウト努力シテキル。日本ノ帝國主義者共ハ現在ノ軍事行動ニヨツテ日本自体ニ於ケル階級大衆ノ成長シテ、アル革命運動ヲ壓殺シ、日本ノ被擄取大衆ノ展開サレテ、アル革命的闘争ヲ排外主義ノ波ヲ瀾ラセ、新々ナ闘争ニヨツテ抑ヘツケヨウト試ミテキル。然シ日本帝國主義ノ強盜戦争ハ國內ノ階級對立ヲ緩和スルドコロカ逆ニ極端ニ鋭クシテキル。戦争ハ、日本ニ於ケル革命的爆發ヲ遠ザケルドコロカ、逆ニコレヲ近ツケテキル。幾多ノ徵候ガ日本ノ労働者階級ト農民ノ革命的闘争ノ一層ノ且未層有ノ發展ヲ物語ツテキル。深刻化シツアル經濟恐慌ハ、労働者階級ト農民ノ基本的大衆ノ状態ニ成モ苦痛ノ多イ影響ヲ與ヘザルヲ得ナカッタ。ソレヲナクテモ乞食ノヤウナ労働農民ノ生活水準ニ對スル日本ノ資本家地主ノ攻撃ハ、擄取階級ニ對スル労働者農民ノ益々大衆的ナ、益々決定的ナ行動ノ成長ヲ呼ビ起シタ。最近ノ數年ハ、ストライキ運動ノ絶エザル成長、日本ヲコレタリアトノ經濟闘争ノ一産業部門カラ他ノ産業部門ヘノ渡

及ノ有様ヲ示レテキル。官廳統計、從ツテ少ク見積ツタ統計ニヨツテ作ラレタ勞資間ノ争議件數及ヒ最近數年間ニ闘争ニ引キ入レラレタ労働者數ニ關スル次ノ表ヲ引用シヨウ。

| 年次     | 争議件數   | 参加人員數  |
|--------|--|--------|
| 一九二五年  | 八一六  | 八九三八七  |
| 一九二七年  | 二、〇〇二  | 一〇、三三〇 |
| 一九二八年  | 一、〇二二  | 一〇、八九三 |
| 一九二九年  | 一、四二〇  | 一三、一四四 |
| 一九三〇年  | 三、二八九  | 一九、八〇五 |
| 一九三一年中 | ニストライキ運動ハ發展シ續ケタ。即チ一九三〇年上半期ニ七三八件ノストライキガ起リ、ソレニ七六七九一人ノ労働者ガ参加シタノニ對シ、一九三一年同期ニハ既ニ八四三四四人ノ労働者ヲ捉ヘタ。〇七九件ノストライキガ起ツタ。然レモツト重要ナコトニハ帝國主義戦争ノ開始後ノ時期ニ於テストライキ運動ハ皆ニ減退シナカ |        |